

東海第二発電所の 安全性向上対策と 現状について

2020年3月19日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所の新規制基準等への対応状況

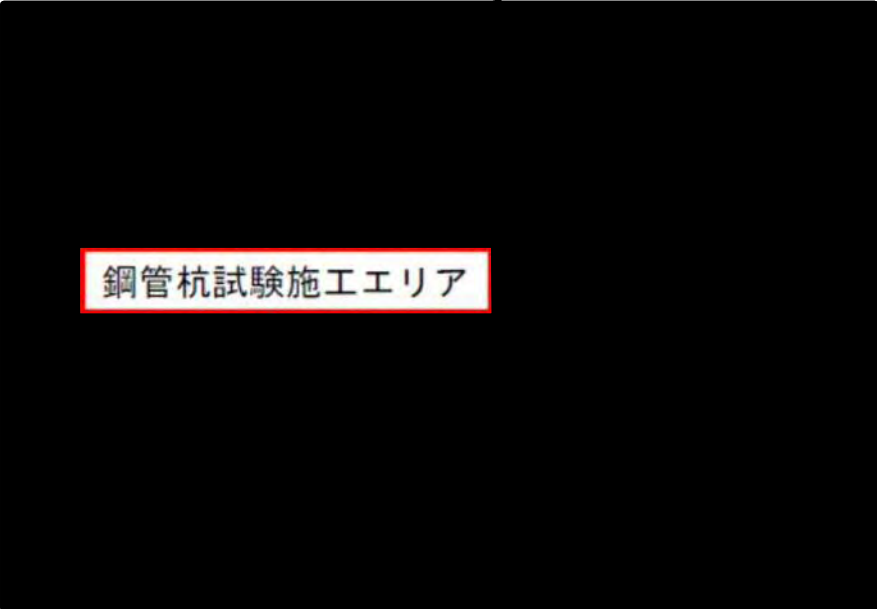


- 東海第二発電所は、新規制基準適合性に係る一連の許認可について原子力規制委員会による審査を受け、2018年中に一連の許認可を取得。これらに基づく**発電所の安全性向上対策工事を実施中**
- また、2019年に**特定重大事故等対処施設に係る原子炉設置変更許可の申請を行い現在審査対応中**

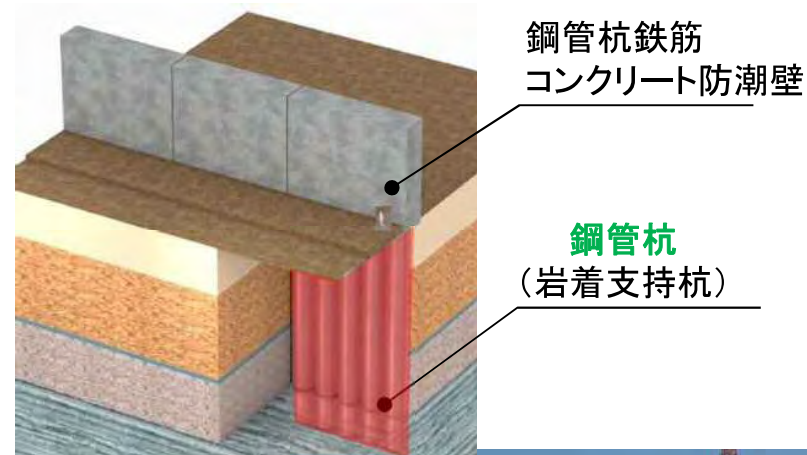
- ①原子炉設置変更許可 : 原子炉施設の位置、構造及び設備の仕様等に関する基本的事項
- ②工事計画認可 : 原子炉施設の詳細設計として、各設備の詳細な設計の内容
- ③運転期間延長認可 : 運転期間40年以降、20年間の運転を前提とした各設備の健全性評価
- ④**特定重大事故等対処施設** : **航空機の衝突等のテロ行為による発電所の被災に備えた施設**
 ※本施設は、昨年取得した本体施設の許認可に係る安全性向上対策のバックアップ施設として設置するものです。

項目 \ 年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020～2022
①原子炉設置変更許可	▼申請(新規制基準への適合性確認)					★9/26許可	} 発電所の安全性向上対策工事実施中 (2013年6月から2022年12月まで)
	審査終了						
②工事計画認可	▼申請(新規制基準への適合性確認)					★10/18認可	
	審査終了						
③運転期間延長認可				▼申請(設備経年変化の安全性確認)	★11/7認可		
				審査終了			
④ 特定重大事故等対処施設 (原子炉設置変更許可)						▼9/24申請 (「テロ対策施設」の設置)	
						審査中	

安全性向上対策工事の実施状況(1)



防潮堤(鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁)

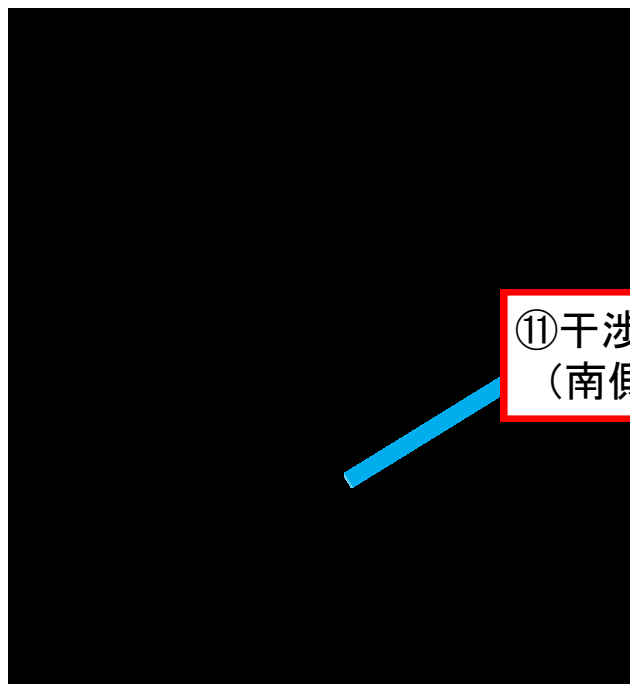


東海港荷降ろし

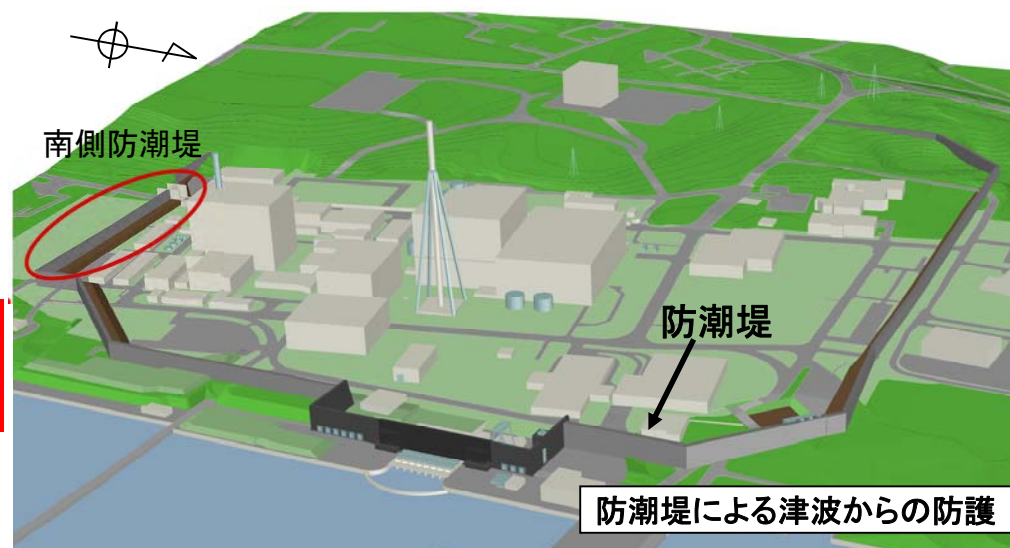
鋼管杭試験施工 (防潮堤)

- 防潮堤の多くの部分は鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁で施工
- 鋼管杭打設に先立ち敷地北側で試験施工を実施中





⑪ 干渉物撤去等
(南側防潮堤)



防潮堤設置のための資材倉庫等撤去

干渉物撤去等(防潮堤)

- ・発電所敷地南側に**防潮堤**を設置するため、防潮堤の設置ルート沿いにある干渉物である資材倉庫等の建物撤去作業を実施

